



平成30年10月29日

各位

上場会社名 株式会社 タカギセイコー
 代表者 代表取締役社長 八十島 清吉
 (コード番号 4242)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 林 延幸
 (TEL 0766-24-5522)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年9月21日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,830	640	510	70	25.76
今回修正予想(B)	26,160	730	640	220	80.97
増減額(B-A)	330	90	130	150	
増減率(%)	1.3	14.1	25.5	214.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	23,797	1,076	948	502	184.94

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,500	1,750	1,520	520	191.38
今回修正予想(B)	52,830	1,840	1,650	670	246.59
増減額(B-A)	330	90	130	150	
増減率(%)	0.6	5.1	8.6	28.8	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	51,905	2,540	2,290	1,520	559.46

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「1株当たり当期純利益」を算定しております。

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高は、第2四半期末までの受注の増加及び想定為替レートに対して円安で推移したことによる邦貨換算の増収影響等により、前回発表の25,830百万円を1.3%上回る26,160百万円の見通しとなりました。損益面では、上記の増収に加え、邦貨換算の増益影響及び収益改善施策の活動成果等により、営業利益は前回発表の640百万円を14.1%上回る730百万円、経常利益は前回発表の510百万円を25.5%上回る640百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表の70百万円を214.3%上回る220百万円の見通しとなりました。

また、通期の業績予想につきましても、第2四半期連結累計期間の業績予想の修正を踏まえて修正を行うものであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上